

新産会



新世代産業研究会 / 発行
発行責任者 粕谷健次
編集責任者 三浦光広
平成26年4月1日 発行

Regain Vitality! Create "Wow"!!

<http://www.shinsankai.gr.jp>

【予告】研修会のご案内

研修会のご案内です。研修先企業は、2月に「中部IT経営力大賞2014」の優秀賞を受賞されました、直前会長15期後藤さんの株式会社みづほ合成工業所様をお尋ねします。

「IT経営への取組」について後藤社長に熱く語っていただこうと思っております。厳しい経営環境の中、経営革新に邁進されている過程での優秀賞受賞で、我々にも大きな励みと勇気を与えて頂けると思います。万障繰り合わせのうえご出席下さいますよう、宜しく願い申し上げます。

- 開催場所 中部IT経営力優秀賞受賞企業
(株)みづほ合成工業所 後藤社長 (15期)
- 日時 平成26年5月26日 (月) 16:00開催 (18:00終了予定)
- 集合場所及び集合時間 現地集合の場合は15:55
名古屋駅旧壁画前の場合は15:40 (タクシー乗合します)

※注意事項 駐車場には限りがございますので、出来るだけ名駅にご参集頂き、皆さんタクシーで参りましょう。特に、懇親会会場には駐車場はございません。

- 講演及び見学 ① みづほ合成 苦闘の歴史と成功への道筋
② IT技術を活かした最新経営術について
「中部IT経営力優秀賞受賞記念」
③ 工場見学
- 懇親会 尾頭橋「大将」18:15開始予定
- 懇親会参加費 お一人、6,000円 (幹事 21期 原 敏城)

参加申込書

5月26日の研修会の

講演会及び見学に	参加	不参加	します
懇親会に	参加	不参加	します

(↑どちらかに○をつけてください)

期 氏名

FAX (052) 624-8506 (有) サンメンテナンス工機 深井重貴 宛

工場見学会のご報告

本年度最後になる新産会事業は、40期の 株式会社矢田工業所 常務取締役野村昭郎様の会社を訪問させていただきました。参加者11名で非常に熱意に溢れ有意義な工場見学会でした。

《 株式会社矢田工業所 稲沢工場 愛知県稲沢市北島町西之町2 1-1 》

昭和24年創業で「信頼される明るい会社」「信頼される品質」をモットーに《塗装50年》《板金30年》を基礎に事業内容として、1, 昇降機製造 2, 変圧器製造 3, 分電盤製造と大きく分けて3つの事業を展開してみえます。

もともと業界屈指の塗装技術を保有する矢田工業さんの事業展開の素早さと緻密さに訪問した我々は圧倒されました。エンドユーザーと密接な関係を大切にする一方で、自社の固有技術（数え上げればキリがありませんが、特に変圧器に対する塗装技術など）を大切にし、しっかりと地に足をつけた事業展開をしてみえる姿には、日本のものづくり力を垣間見た感がしました。

また、QCDの内、特に納期を徹底的に短縮させる取り組み（精密製品梱包工程の社内化）などは、まさに目から鱗が落ちる気がしました。ユーザーの言いなりになるのではなく、ユーザーがやらない、出来ない事項的を絞り、そこにVAとVEを見出す姿は、まさにものづくりのお手本を見るようでした。

余談ですが、最新のトランス（変圧器）は効率が上がって省エネに寄与していますが、トランスの効率を上げるには、電気抵抗を減らさねばならず、その為には使用しているコイル（電線）の径を太くする必要がありますが、結局その電線を太くするコストが、相当かかってしまい、それが製品（トランス）単価に影響を及ぼすため、効率は上がるけど製品単価も高くなるという矛盾がおきるそうです。

工場見学後、名古屋駅の「豆家別邸鮎とおとうふ しびかま」に会場を移し、大いに懇親を深め本年度最後の事業を締めくくりました。

最後に、野村常務には貴重なお時間を頂戴し見学会、懇親会と設営にご尽力賜り、心より感謝申し上げます。本当に有難うございました。この場をお借りし厚く御礼申し上げます。

(21期 原敏城 29期 深井重貴)

